

令和4年9月吉日

おかやまバイオアクティブ研究会

会員各位

おかやまバイオアクティブ研究会

会 長 神 崎 浩

おかやまバイオアクティブ研究会 第14回研究室訪問のご案内

時下 益々御清栄のこととお慶び申し上げます。おかやまバイオアクティブ研究会の運営につきましては、平素から格別の御理解・御協力を賜り厚くお礼申し上げます。このたび、岡山大学学術研究院医歯薬学域の加来田准教授のご協力により、下記のとおり、第14回研究室訪問を開催いたします。会員の皆さまにおかれましては、この機会に情報を収集していただき、共同研究などに向けて検討していただければと思います。皆さまのご参加をお待ちしています。

記

- 開催日時：令和4年10月24日（月）15：00～17：00
- 場 所：岡山大学 自然生命科学研究支援センター ゲノムプロテオーム解析部門セミナー室
・岡山大学薬学部附属薬用植物園
※当日は可能な限り公共交通機関のご利用をお願いいたします。お車でお越しの場合は駐車場所に指定がございますので、別添地図をご参照ください。

3 プログラム等：

時間	プ ロ グ ラ ム
15：00～15：15	岡山大学薬学部のご紹介
15：15～16：00	講演「食品の機能を活用した個別・先制的介入による異常値是正の取組み」 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 疾患薬理制御科学分野 教授 有吉 範高 氏
16：00～16：30	ゲノムプロテオーム解析部門のご紹介・見学
16：30～17：00	薬草園の見学
17：00	解散

〔有吉範高教授のご紹介〕

2016年8月に岡山大学に赴任され、ご自身は、保健機能食品等を活用した未病段階での健康維持に係わる臨床での介入研究を開始されています。

（webサイト：<https://www.pharm.okayama-u.ac.jp/lab/pmaphs/index.html>）

関連する研究内容（上記サイトより）

1. 食品の機能を用いた食後血糖上昇抑制法の個別化エビデンスを創る臨床研究
2. 食品の機能活用を中心とした高血圧症の個別化予防戦略を構築する臨床研究
3. 最終糖化産物（AGEs）の体内蓄積量を減少させるサプリメントに関する臨床研究

- 定 員 ：20名程度
- 申込・問合せ：参加を希望される方は別紙の申込書に必要事項をご記入いただき、10月17日（月）17時までにメールまたはFAXにて事務局あてにお申込みください。
- 事務局 （公財）岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課（担当：宮地・入江）
Tel 086-286-9651 / Fax 086-286-9676/ E-mail tmiyaji@optic.or.jp